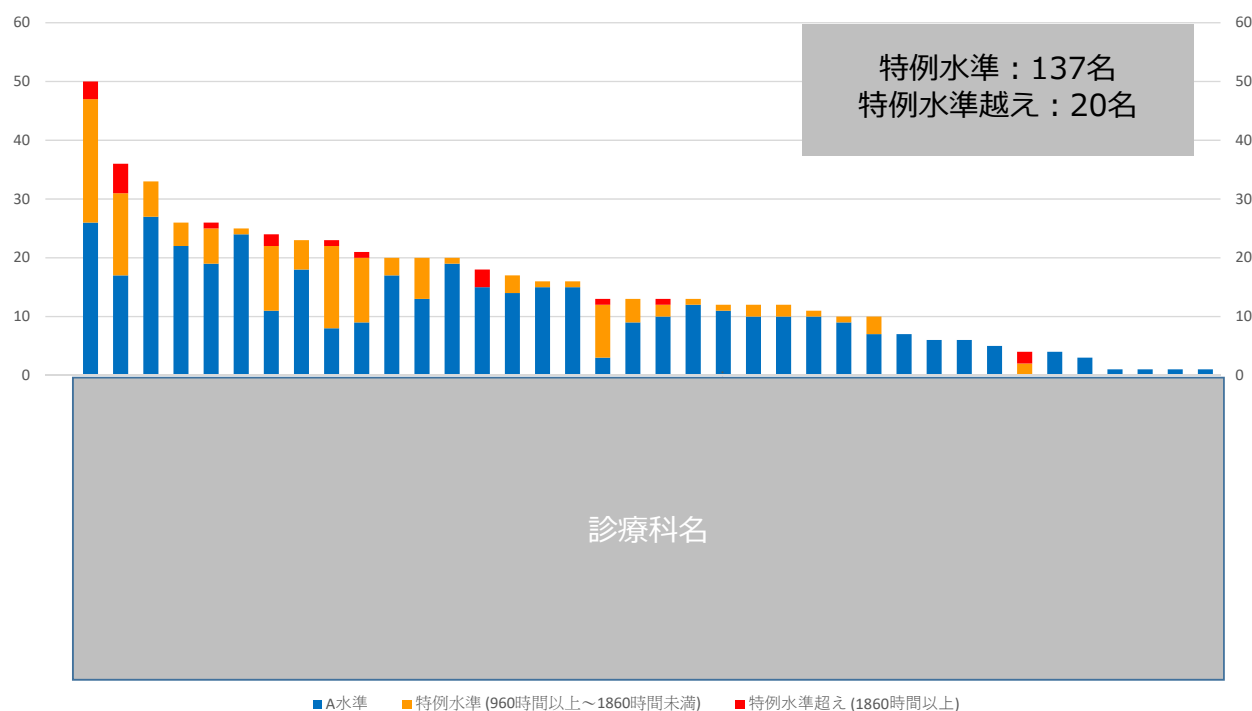


大学病院における医師の労働時間短縮に向けた 取組のプロセスと効果の検証

補足資料

厚生労働行政推進調査事業費補助金
(政策科学総合研究事業 (政策科学推進研究事業))

診療科別 水準ごとの医師数 (研究前：令和4年2月)

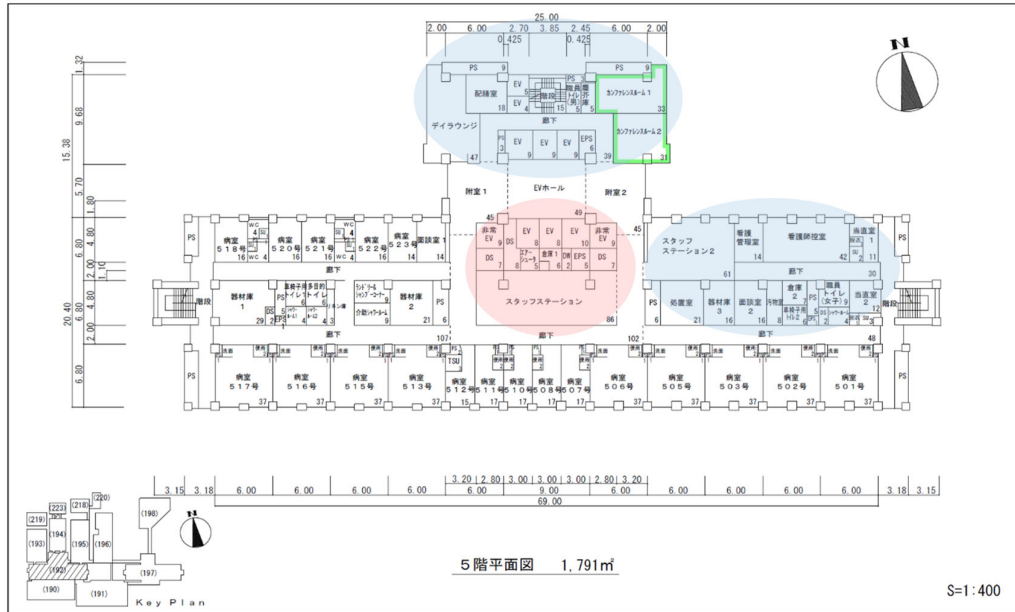


勤務時間の適正把握への取組み

エリア設定 (病棟)

棟別平面図

学校番号	学校名	団地番号	団地名	棟番号
0168	千葉大学	003	亥鼻	192

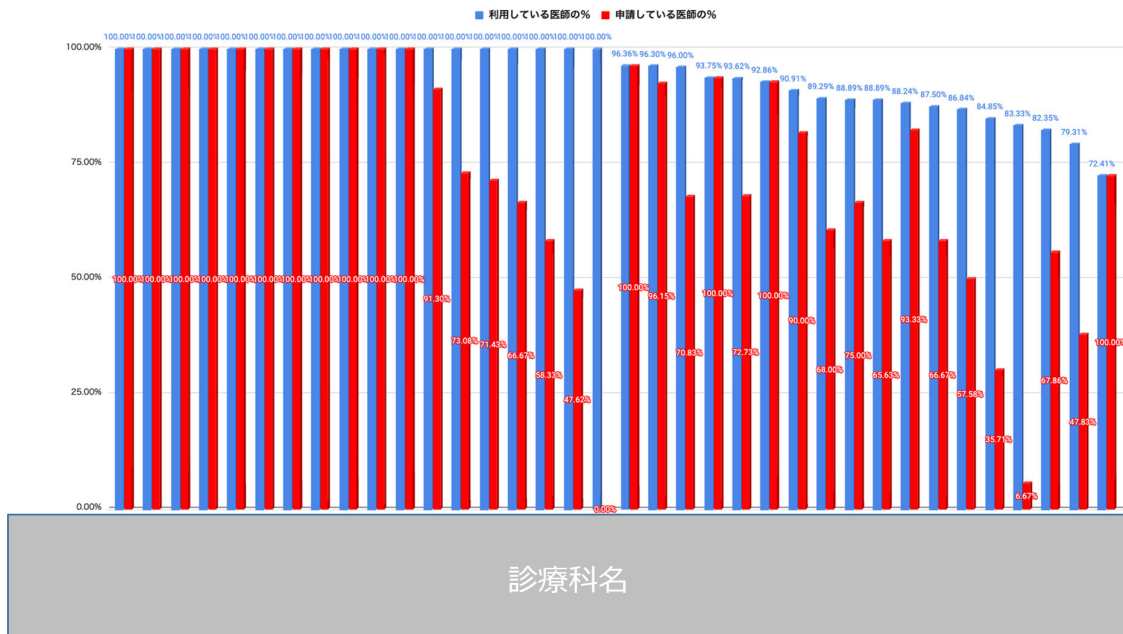


整理番号 3-0168-003-192

- ※ 赤は、スタッフステーションで業務エリアと設定
- 青は、カンファ、当直室で研鑽、待機エリアと設定

勤務時間の適正把握への取組み

令和4年10月 診療科別のレシーバー装着率 (青) と超過勤務等申請率 (赤)



勤務時間管理に向けた整備

勤怠管理システムによる勤務予定、実績の管理

システム構築も並行して進め、労務係、補助員で勤務予定・実績の確認、不明点等の対応を実施

一覧画面		2022年3月度	
日付	従事先	勤務予定	勤務実績
3/1 火	従事先を選択	朝 0800 ~ 朝 0800	朝 0800 ~ 朝 0800
3/2 水	従事先を選択	朝 0800 ~ 朝 0800	朝 0800 ~ 朝 0800
3/3 木	医療法人社団 日本病院消化器ワ...	10:00 ~ 13:00	10:00 ~ 13:00

詳細画面

当直許可の有無管理

予定 / 実績

開始時間 | 終了時間

勤務時間: 8:00 ~ 18:00

移動時間

特別水準指定

移動時間: 行き 7 分 帰り 7 分

予定

兼業勤務前に予定の登録を行う

実績 / その他 (移動時間)

兼業勤務後に実績の登録を行う

当直許可の有無

許可なしで登録すると、時間外労働の通算と勤務間インターバルのアラートメールが送付される

勤務時間管理に向けた整備

時間外・休日労働時間数の上限管理

法定労働時間での上限や確認が可能になるようにシステム整備

	今年度	今月	今年度	今月
法定外労働	0分	0分	269時間11分	5時間54分
上限まで	1860時間	155時間	1590時間49分	149時間6分
目安	1月あたり465時間	1日あたり7時間45分	1月あたり397時間42分	1日あたり7時間28分

勤務間インターバル管理

2022年8月度

自動で警告表示

インターバル(9時間)が不足しています

日付	状況	プリセット	区分	明け	所定時間	移動	休憩時間	休憩時間計	所定時間 (休憩時間除く)
7/30 土		なし	所定休日						
7/31 日		なし	所定休日						
8/1 月		なし	勤務日		通常勤務	20:00 ~ 25:00	12:00 ~ 13:00	1:00	4:00
8/2 火		なし	勤務日		通常勤務	08:30 ~ 21:00	12:00 ~ 13:00	1:00	11:30
8/3 水		なし	勤務日		通常勤務	08:30 ~ 17:15	12:00 ~ 13:00	1:00	7:45
8/4 木		なし	勤務日		通常勤務	08:30 ~ 17:15	12:00 ~ 13:00	1:00	7:45
8/5 金		なし	勤務日		通常勤務	08:30 ~ 17:15	12:00 ~ 13:00	1:00	7:45
8/6 土		なし	所定休日						

勤務時間管理に向けた整備

本院の宿日直許可申請の取り組み

令和4年4月時点

宿直は34名

- ・許可がある宿直：17名
- ・許可がない宿直：17名

日直は34名

- ・すべて許可がない日直

令和4年12月

新たに宿日直許可が得られた宿直は12名（10診療科）

新たに宿日直許可が得られた日直は20名（15診療科）

4診療科5名が宿直の許可なし
10診療科14名が日直の許可なし

宿日直許可の変化

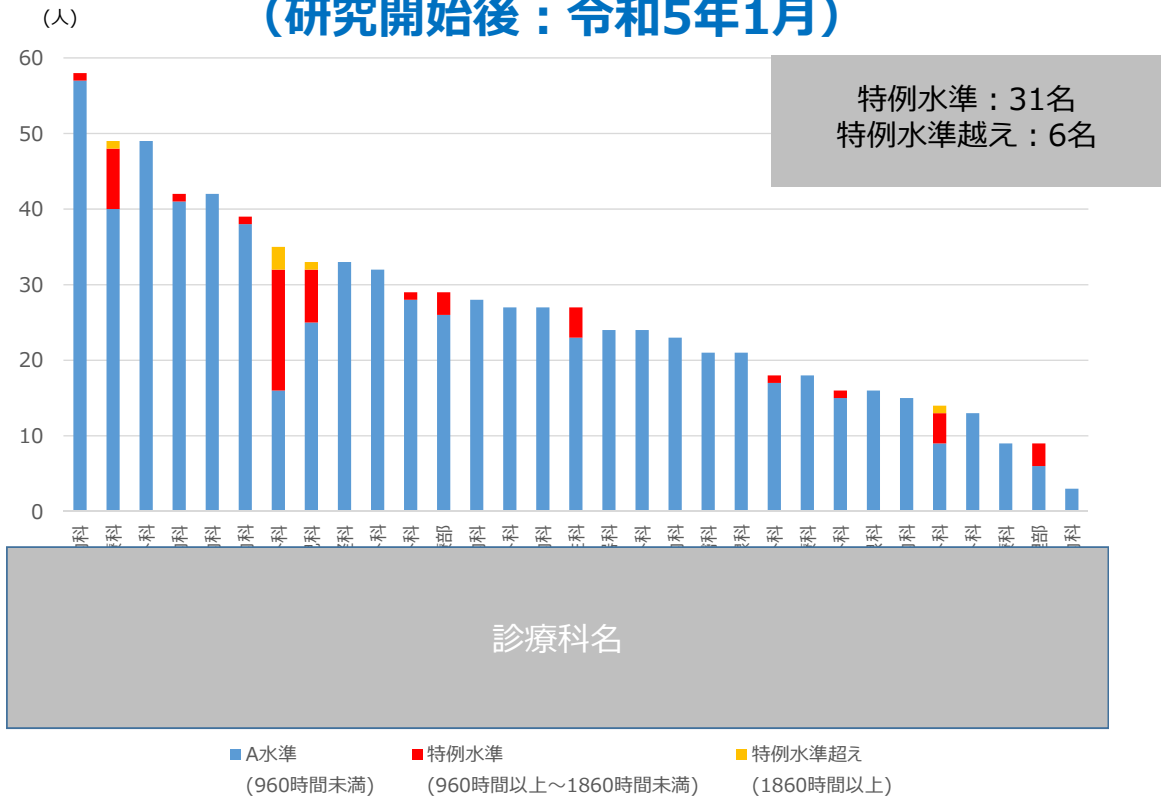
診療科	日直	宿直	診療科	日直	宿直
診療科名	(2)	1	診療科名	1	1
	1	1		(2)	1→2
	(1)	(1)		1 (2)	1 (2)
	1	1		2	1→2
	2	1→2		3	1→3
	(2)	1 (1)		1 (1)	1→3
	2	1→2		(1)	1
	1	1		1	1
	1 (1)	1 (1)		1	1
	1	1		(1)	1
(1)	1	1	1		
			宿日直許可（なし）計	20(14)	29(5)
			今回新たに許可された数	20	12

勤務時間管理に向けた整備

労働と自己研鑽のガイドラインの整備

別紙参照

診療科別 水準ごとの医師数 (研究開始後：令和5年1月)



ヒアリング結果

※聴取できた項目のみ表記

診療科	勤務の現状	労働時間短縮に向けた取組み	タスク・シフト/シェア				その他	
			現状	今後推進を希望する業務・課題等				
				医師事務作業補助者	特定行為研修を修了した看護師	看護師・助産師		その他
A 診療科 外科系	1,860時間を超えてしまう可能性がある医師が在籍	他職種のタスクシフトを希望	事務系業務が多い	2名の配置を希望(新患の予約、手術日程の連絡、退院日調整等)	1名配置を希望		NCDデータベース入力の補助	病院ルールにより、医師がやらなくてもよい業務を医師がやっている可能性がある
B 診療科 外科系	長時間手術等でその後の病棟業務にかかる時間が長い	・グループ制を推進 ・休日の来院をやめ、患者の観察はweb等での参加にした	術後管理、書類作成が時間がかかる	退院サマリの代行入力、入退院に関する書類	術後管理の診療補助を期待している			日中は時間が空く場合もあり、業務がないときに休める環境もあるとよい
C 診療科 外科系	業務内容と比較し、人員数が不足している		事務系業務はタスクシフト可能	DPC入力、レセプト、退院サマリの作成補助を希望		搬送業務		

ヒアリング結果

※聴取できた項目のみ表記

診療科	勤務の現状	労働時間短縮に向けた取組み	タスク・シフト/シェア					その他
			現状況	今後推進を希望する業務・課題等				
				医師事務 作業補助者	特定行為研 修を修了し た看護師	看護師・ 助産師	その他	
D 診療科 外科系			事務系業務が多い	退院サマリの下書きを希望		術後の搬送業務	臨床試験の入力、報告書、申請書の下書き等	
E 診療科 外科系			事務系業務が多い	・外来の書類業務の作成、次回予約 ・夜間の緊急入院の書類作成代行 ・入院時の説明同意文書作成		搬送業務		
F 診療科 内科系	宿日直許可が得られない休日夜間業務に従事	特例水準になりそのような医師について、勤務時間管理を実施	事務系業務が多い	病棟での業務のための配置を希望			検査・処置の説明・同意書取得の業務のシフトを希望	

ヒアリング結果

※聴取できた項目のみ表記

診療科	勤務の現状	労働時間短縮に向けた取組み	タスク・シフト/シェア					その他
			現状況	今後推進を希望する業務・課題等				
				医師事務 作業補助者	特定行為研 修を修了し た看護師	看護師・ 助産師	その他	
G 診療科 系	・宿日直許可が得られない休日夜間業務専門に従事 ・集中治療室に人員が割かれる	特例水準になりそのような医師について、勤務時間管理を実施					学会関連のデータ整理	・医員枠の増員 ・集約化 ・手術の管理業務に入らなくてよい体制を希望
H 診療科 系	専任医師間のタスクシェアは困難(専門性が異なる)		書類業務がスムーズに進むようにフォーマットを整備している	病棟に配置を希望		採血等(トレーニングは協力する)		・専属医師の配置希望 ・夜間の保育士の配置